

WHO ファクトシート

ジェンダー

Gender

ファクトシート No. 403

2015年8月

重要な事実

- ・ジェンダーにおける男女の規範、役割や人間関係のあり方は、健康状態に影響を与えることがあり、また精神的、肉体的及び社会的に健康で満たされた状態の達成に影響し得る。
- ・ジェンダーによる不平等は、良質な保健医療サービスへのアクセスを制限し、女性にも男性にも生涯を通じて、回避可能な罹病率や死亡率を押し上げる一因となっている。
- ・適切に要件が満たされたジェンダー対応の保健プログラムを開発することは、男性、女性、男児、女児のいずれにとっても有益である。
- ・データを一体化せず細分化し、健康へのリスクや機会についての生物学的性別によるものとジェンダーに基づく違いを識別するためにジェンダーについて分析を行うこと、並びに適切な保健介入をデザインすることが必要である。
- ・ジェンダーによる不平等に対処することは、保健医療サービスへのアクセスを改善し、それらからの受益を向上させる。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Gender ファクトシート原文は [こちら](#)